

## むなかた子どもの権利相談室「ハッピークローバー」に関する

### アンケート調査結果

#### 1. 調査の目的

本調査は、むなかた子どもの権利相談室の各種事業へ対する子どもの意見を聴き、本市の子どもの権利保障の充実を図る一助とすることを目的としています

#### 2. 調査対象・回収率

市立小学5年生 753/907人(回収率 83.0%)、中学2年生 743/906 人(回収率 82.0%)  
総数 1496/1813 人(回収率 82.5%)

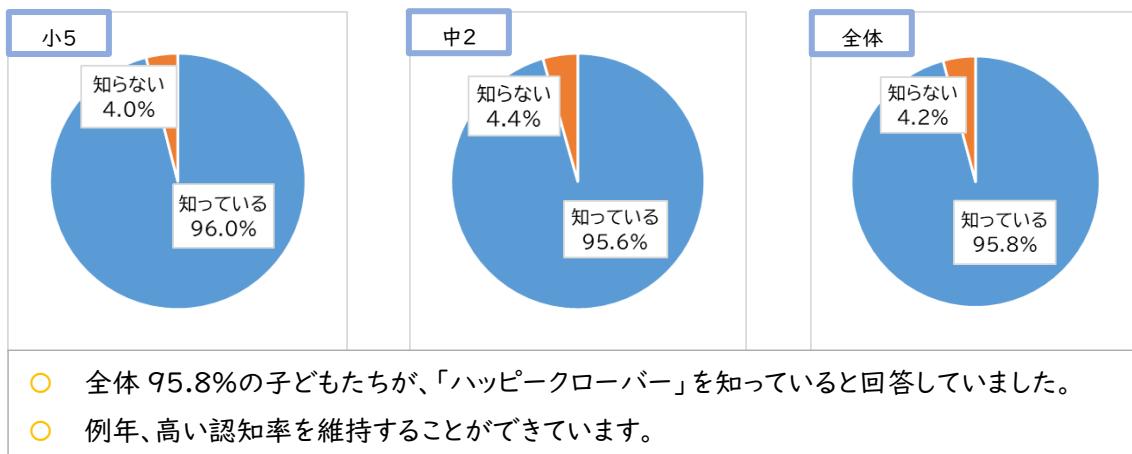
#### 3. 調査方法

各学校へ協力を依頼。各児童生徒タブレットにて実施

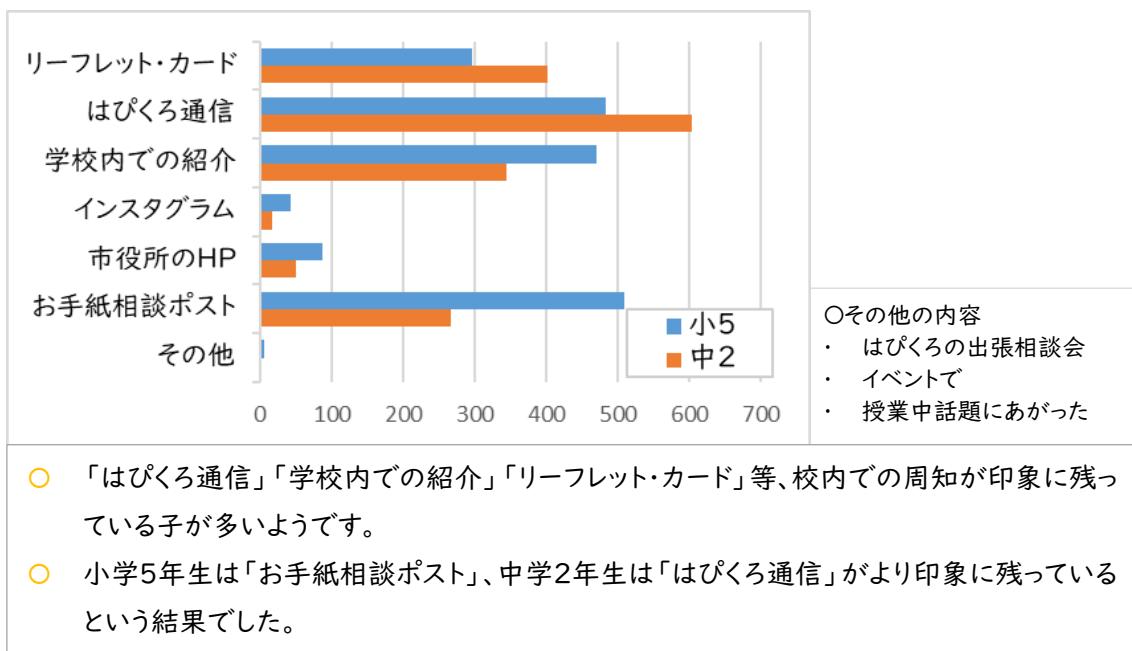
#### 4. 調査期間

令和 6 年 12 月 1 日～令和 6 年 12 月 25 日

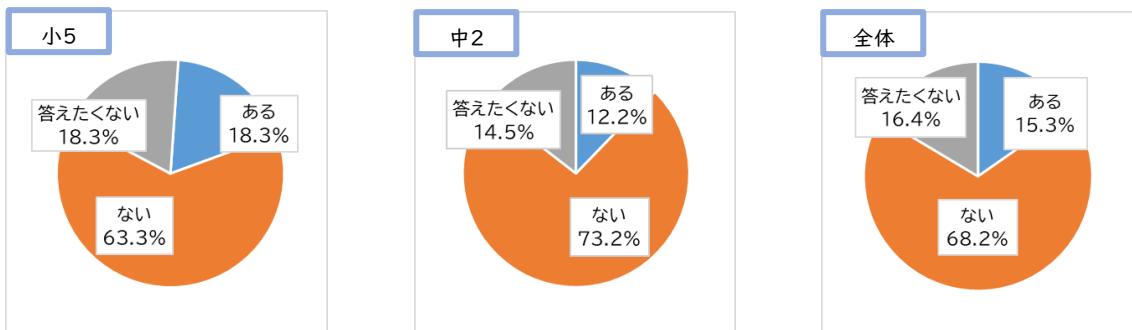
## ① むなかた子どもの権利相談室「ハッピークローバー」を知っていますか？



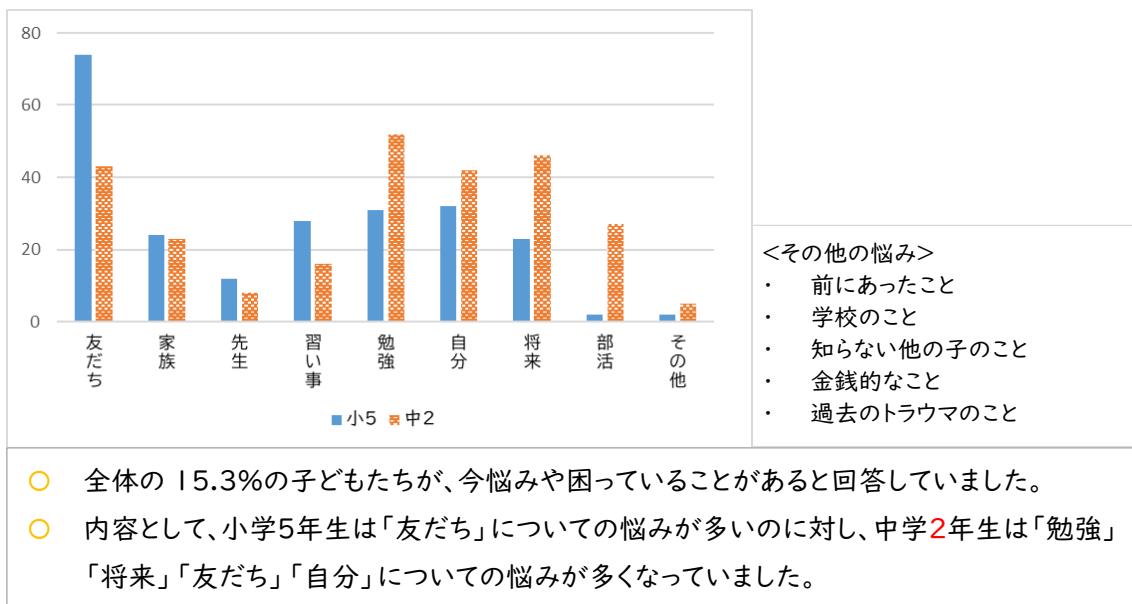
## ② 「ハッピークローバー」の紹介で、見たこと、聞いたことがあるものにチェックをつけてください（複数回答可）。



## ③ あなたは今、悩んだり、困ったりしていることがありますか？



※ 「ある」と答えた人へ、どんなことで悩んだり、困ったりしていますか？(複数回答可)

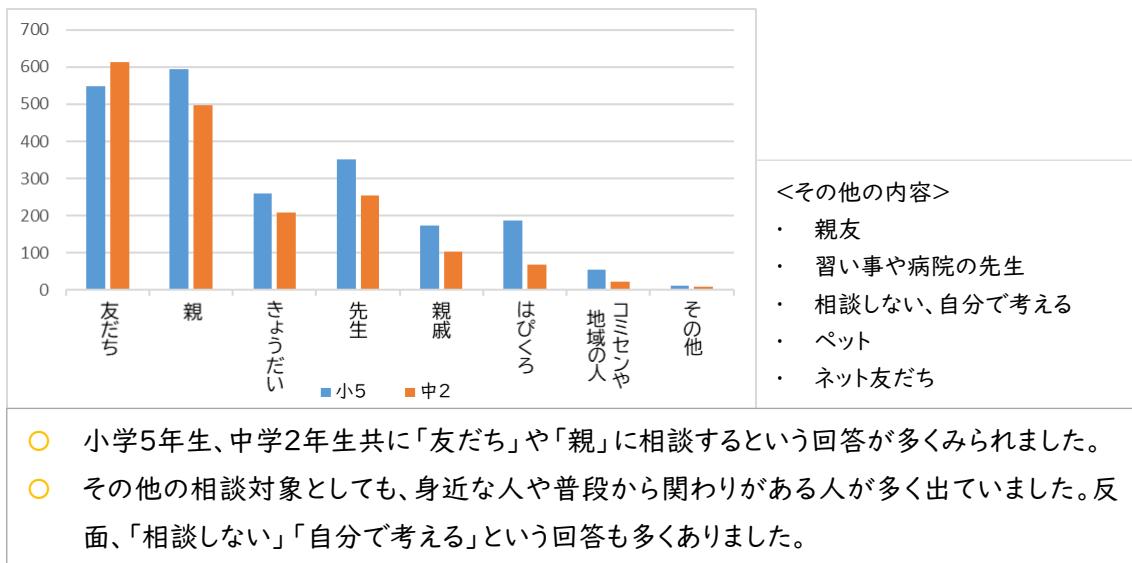


- 全体の15.3%の子どもたちが、今悩みや困っていることがあると回答していました。
- 内容として、小学5年生は「友だち」についての悩みが多いのに対し、中学2年生は「勉強」「将来」「友だち」「自分」についての悩みが多くなっていました。

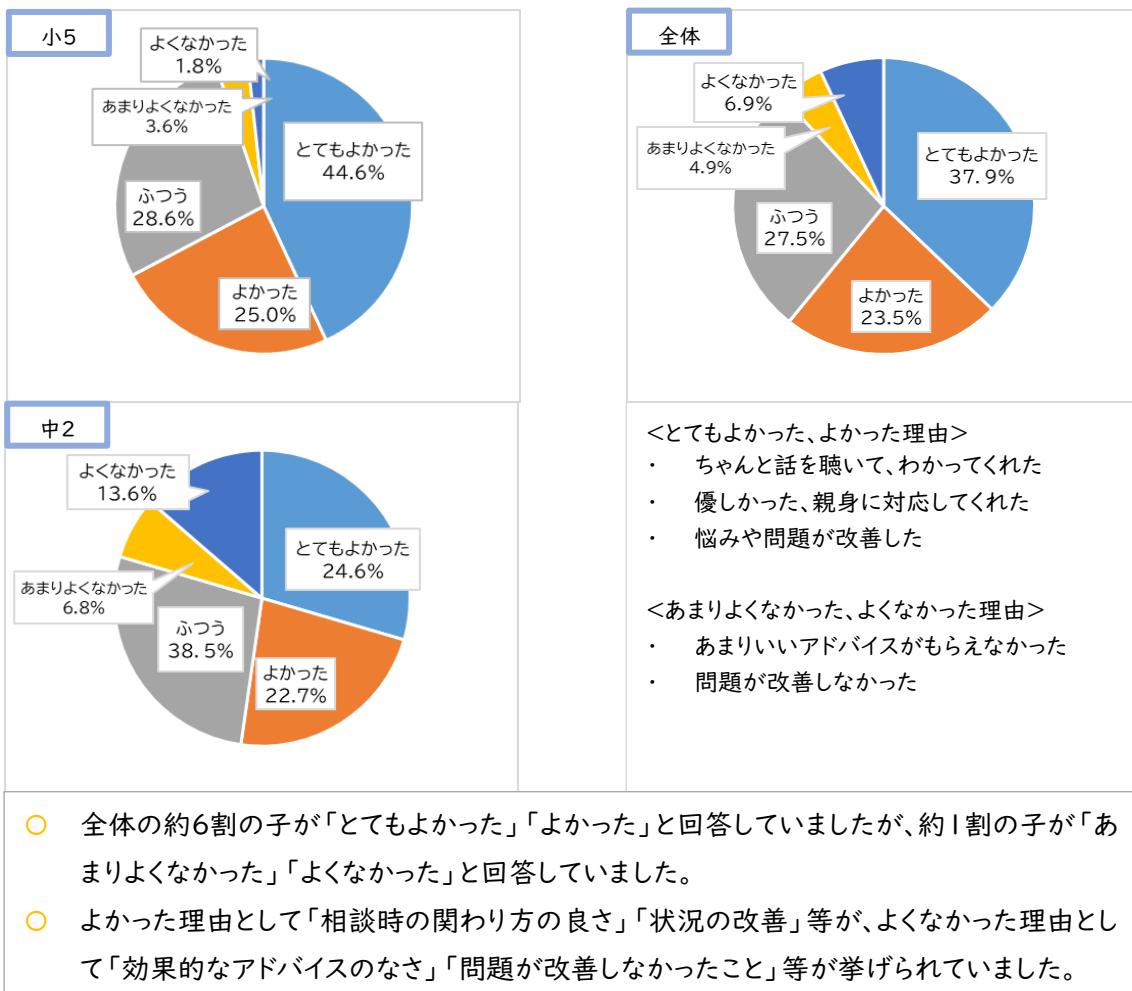
※ 「ない」と答えた人へ、過去に悩んだり困ったりした時、それをどうやって乗り越えましたか？  
(自由記述)

- ・ まわりの人（友だち、家族、先生、はぴくろ、専門機関等）に相談した
- ・ 大人にどうすればいいか尋ねた
- ・ 原因をはっきりさせて解決のため行動した
- ・ 自分ならできると言い聞かせた
- ・ 自分がどうしたいのかをじっくり考えた後に実行した
- ・ 友だちと遊んで切り替えた
- ・ 悩みと距離をとった
- ・ ポジティブに考えた
- ・ 人に話してすっきりした
- ・ ゆっくり寝て身体を整えた
- ・ 気にしないようにした、一旦ほつといて時間を経過させた
- ・ 思いっきり好きなことや楽しいことをした
- ・ ノートに書きだして、問題を整理した
- ・ 学校のアンケートに書いた
- ・ 勇気を出して、トラブルがあった相手と話してみた
- ・ 推しやゲーム等でストレスを発散する
- ・ 信頼できる人に話す、一緒にいるだけでも安心する

## ④ あなたは悩んだり、困ったりしているとき、だれに相談しますか？(複数回答可)



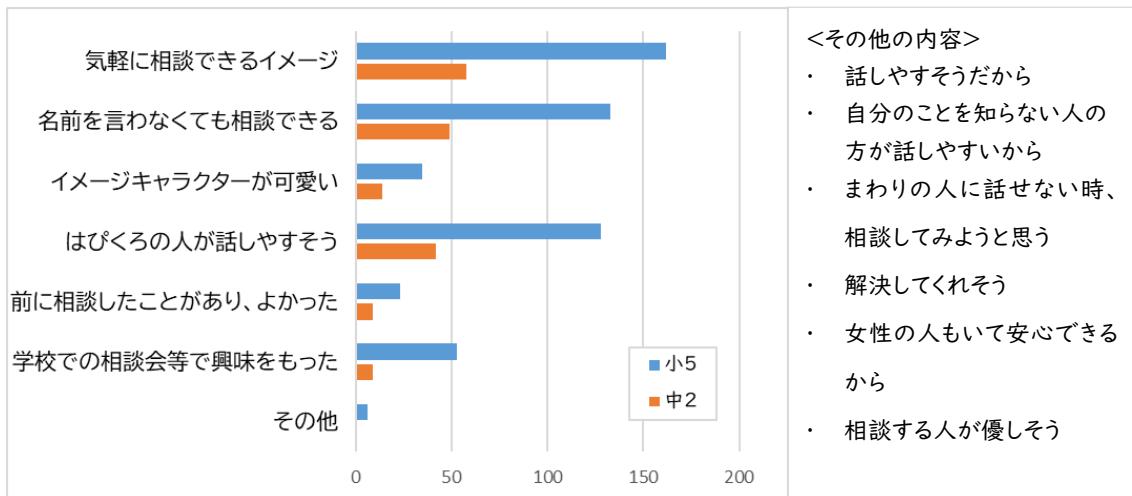
## ⑤ これまでに、「ハッピークローバー」へ相談したことがある人にお聞きします。相談してみてどうでしたか？



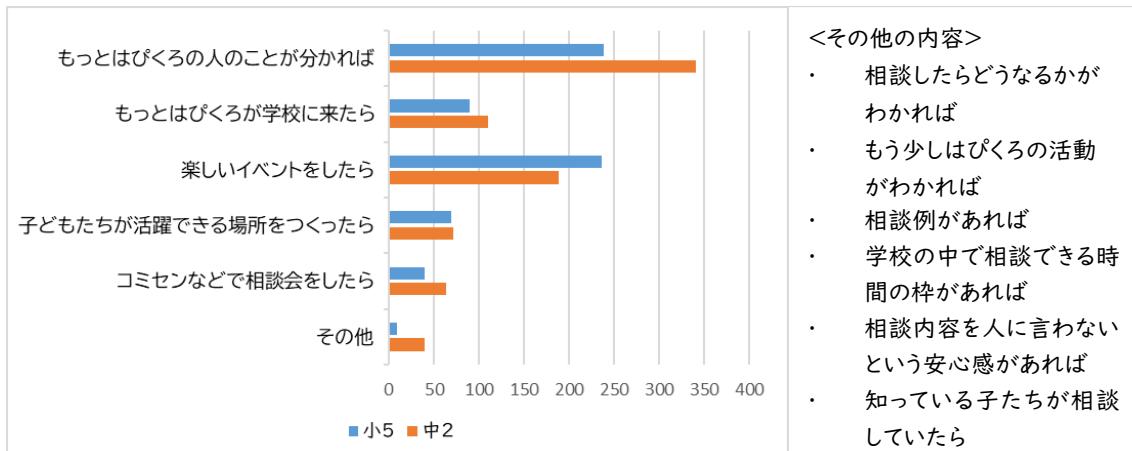
⑥ これから先、あなたが悩んだり、困ったりしたとき、「ハッピーコローバー」に相談してみようと思いますか？

- ・ 小5 [はい 31.3%、いいえ 28.4%、わからない 40.2%]
- ・ 中2 [はい 12.1%、いいえ 38.6%、わからない 49.3%]
- ・ 全体 [はい 21.8%、いいえ 33.5%、わからない 44.7%]

※ 「はい」と答えた人へ、「相談してみようかな」と思ってくれた理由や、きっかけがあれば、教えてください。



※ 「いいえ」と答えた人へ、「ハッピーコローバー」がどうなれば、または、「ハッピーコローバー」になにがあれば、「ハッピーコローバー」に相談してみようと思いますか？



- 全体の約2割が、悩みがある時は、「ハッピーコローバー」に相談してみようと思うと回答していました。
- 相談員や相談の流れが見えること、楽しい気持ちになれる活動の開催が、はぴくろへの相談しようという気持ちにつながるという回答が多くなっていました。

- ⑦ 「宗像市子ども基本条例」において、みなさんには生まれた時から4つの子どもの権利があるとされています。この子どもの権利のことを知っていますか？

※4つの権利=「安心して生きる権利」「自分らしく生きる権利」「豊かに育つ権利」「意見を表明する権利」

